



平成26年7月4日
日本生命保険相互会社

パリ市（フランス）のグリーンボンドへの投資について

日本生命保険相互会社（社長：筒井義信、以下「当社」）は、この度、フランス国パリ市（市長：アンヌ・イダルゴ氏）が初めて発行するグリーンボンド（70 百万ユーロ、約 97 億円）へ投資いたしました。

グリーンボンドとは、調達された資金が、地球温暖化問題等、環境に貢献する分野への投融資に利用されることを前提として発行される、環境に配慮した持続可能な社会の実現を支援するための債券です。

フランスの首都であるパリ市は、同国の政治・経済の中心地であることに加えて、数多くの歴史的な建築物を有する世界有数の文化都市です。同市は、歴史的環境の保全や街全体の景観に配慮した都市計画に基づき、各種公共サービスを提供しておりますが、近年では、エネルギー効率の高い路面電車の導入、レンタルサイクルの導入等、環境に配慮した「グリーンプロジェクト」を推進しております。

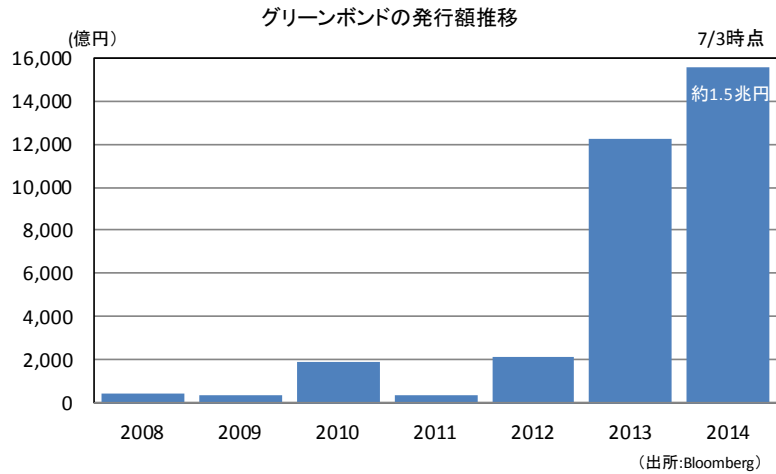
今回、パリ市が初めて発行したグリーンボンドは、同プロジェクトを推進するうえで必要な資金調達の手段となるものです。当社は、今回の投資が、パリ市の環境保全取組みの一層の推進に寄与することを期待しております。

当社は、今後とも、各地の経済・産業の活性化に資する取組みを通じて社会的責任を果たすとともに、リスク分散に留意しつつ、投資先の成長を通じ、ご契約者様利益を拡大できるよう、一層努めてまいります。

以 上

<ご参考>グリーンボンドの市場規模

2008年に世界銀行が初めてグリーンボンドを発行して以来、国際機関を中心に発行が見られましたが、近年では民間金融機関や事業会社もグリーンボンドを発行する事例が増加しており、市場規模は急速に拡大しております。



<ご参考>パリ市の「グリーンプロジェクト」の概要

分野	プロジェクト内容
建築物	<ul style="list-style-type: none"> 次世代省エネルギー基準に対応した公営住宅建設 小中学校への断熱材の設置を通じたエネルギー効率向上
交通	<ul style="list-style-type: none"> 路面電車、地下鉄延伸 電気自動車・レンタルサイクルの整備
緑化事業	<ul style="list-style-type: none"> 公園、庭園の新規建設、整備 セーヌ川をはじめとする河川の護岸事業

○路面電車延伸事業



○公園の建設現場

